

【イベント報告】「いいづなシードルガーデン2025」を開催 約800人が醸造家と会話を楽しみながら8社33種のシードルを飲み比べ

「久世福商店」、「St. Cousair（サンクゼール）」などの専門店を全国に約180店舗展開している、食品製造小売企業（食品SPA）の株式会社サンクゼール（本社：長野県飯綱町/代表取締役社長：久世良太）は、2025年5月10日（土）、サンクゼールの丘にて「いいづなシードルガーデン2025」を開催しました。



醸造家たちとの会話を楽しみながら地元のシードルに思いをはせる一日

当日は約800の方がご来場され、シードルの飲み比べを楽しまれました。8社が軒を連ねるシードルブースには、醸造家から直接話が聞ける貴重な場として、シードルの特徴や醸造家の想いを熱心に聞きながらシードルの飲み比べをされるお客様。ノンアルコールのカクテルやりんごジュースも豊富に取り揃えられ、ワイナリーレストラン・サンクゼールのシェフが考案したフードと共に、家族で楽しめるお客様も多くいらっしゃいました。さらに会場では県内出身アーティストの音楽ライブや地元のクリエイターによるクラフトマルシェ等も開催され、参加された皆様は、5月の新緑に癒されながら、シードル片手にゆったりとした時間を過ごされました。

サンクゼールとシードルガーデン

シードルガーデンはもともと、りんご生産者のみなさまへシードルをお披露目するイベントでした。今では一般社団法人 飯綱町観光協会と飯綱町のご後援を受け、一般の方に飯綱町のシードルを味わっていただくイベントとなっています。今回は、飯綱町のシードルを味わうために東京よりツアーでお越しくくださった団体様、関東からワイナリー事業の視察を兼ねた団体様等がご来場され、県外からもご注目いただくイベントとして成長しております。私たちはこれからも、サンクゼールの丘を通して田舎の豊かさ心地よさを多くの方に体感していただき、地元飯綱町、および長野県の発展に寄与してまいります。